

1. 事故発生及び緊急処置

- ◆ 令和5年(2023年)7月24日正午ごろ、屋根部材の落下事故発生
 - ◆ 事故発生直後より、付近を立入禁止し、迂回路を設置
- 〔平成28年(2016年)3月、歩行者用通路の屋根を整備
屋根材:アルミ製のハニカム構造パネル〕

落下した部材



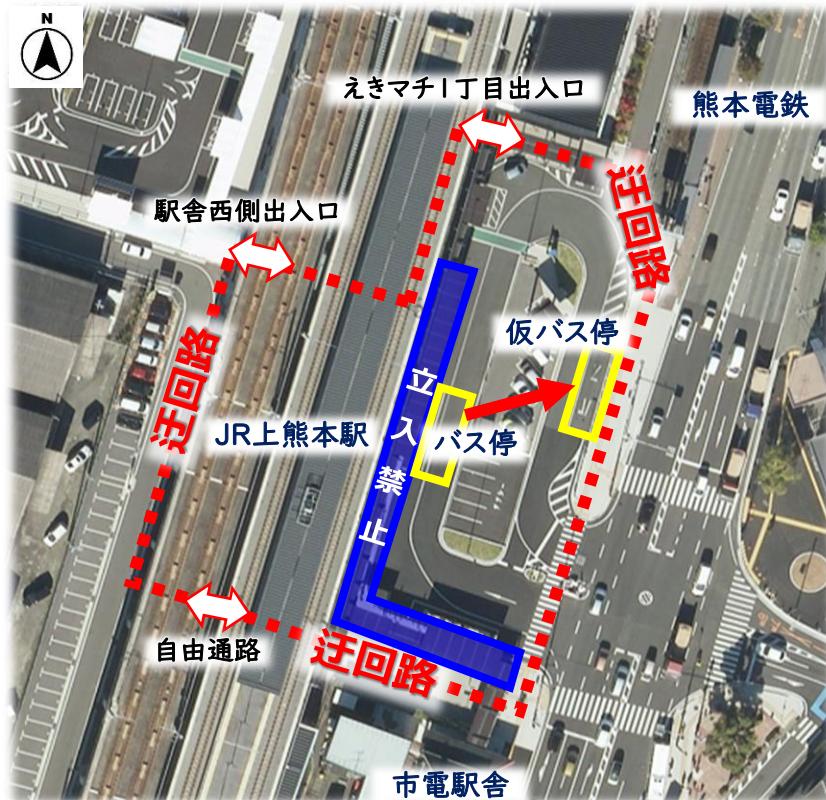
2. 屋根の撤去について

- ◆ 現地調査の実施(試験削孔、専門メーカーによる現地確認・意見聴取)
- ◆ 調査の結果、他の屋根について一部安全が確認できない部分が判明
- ◆ 令和5年(2023年)9月初旬から、屋根の一部撤去を実施

各種調査状況



立入禁止・迂回路状況



【事故発生後の対応状況】

- 7/24~ 落下事故付近の立入禁止
- 8/5~ 仮バス停へ移設
- 8/10~ 立入禁止範囲拡大・迂回路の設置(上図のとおり)

《駅舎東側出入口》



《駅舎改札前》



《駅舎改札前》



屋根の一部撤去



【屋根の撤去範囲・期間】

- 範囲:
安全性の確認がとれない屋根(約95m)
- 期間:
9月初旬~9月23日(予定)

- 9/16より
- ・立入禁止を解除
 - ・バス停の復旧

3. 今後の予定

- ◆ 設計会社や製造メーカー等の協力を得て、原因究明を行い、早期改修に向け迅速に取り組む